



2016年3月15日

株式会社 リクルートマーケティングパートナーズ

保育園と保護者が子どもの“今”を共有できる、 子育てをより豊かにするサービス 『kidsly（キッズリー）』提供開始！

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ（東京都中央区／代表取締役社長：山口 文洋）は、2016年3月15日より、保育園と保護者をつなぐ、コミュニケーションサービス『kidsly（キッズリー）』の提供を開始します。

子どもたちがたくさんの愛情を受けて幸せにすくすく育つ社会を目指し、子育てに関わる全ての人たちが、より楽しく豊かに子育ての幸せを感じられるようサポートしてまいります。

■『kidsly（キッズリー）』開発の背景

近年の保育を取り巻く環境は、保育士の労働条件の改善、保護者への子育てと仕事の両立支援などが課題といわれています。

そのような中、保育士の事務・管理業務の効率化や、子どもたちの成長をどのように見守り共有していくかが模索されています。一方、保護者は保育園での子どもの様子をもっと知りたいという思いもあります。

このような声に応えるため、保育園にICTを取り入れ保育士と保護者のコミュニケーションをサポートする『kidsly』を開発いたしました。忙しい毎日のなか、スマートデバイスを使って手軽に情報を共有しあうことで、新たな発見が生まれるかもしれません。そして、子どもを中心とした相互の関係に、これまで以上の強い信頼感や共感が生まれていくことを目指してまいります。



■サービス概要

保育に関わる様々な業務を支援しながら、保育園と保護者のコミュニケーションを深めるサービスです。

- 機能：写真共有、連絡帳、登降園管理、個別連絡 ※順次、機能追加予定
- 価格：無料
- ご利用方法：各保育園ごとに『kidsly』にお申込みいただく必要がございます。<http://kidsly.jp/>
※iOSもしくはAndroidのアプリをダウンロードしてお使いいただけます。

■特徴（詳細→P3）

- 父母や祖父母など、家族で子育ての喜びを共有できる**
子どもが保育園で遊ぶ様子や体調など、子どもの“今”を知ることで、家族みんなで子育ての喜びを実感できます。
- 写真やスタンプを使った、やわらかなコミュニケーション**
感謝の気持ちや喜びなど、保護者の気持ちがより保育士に伝わりやすくなります。
- 朝夕の忙しい時間でも、手軽に登降園の連絡ができ、保育園の管理業務も簡単に**
保育士はクラス全員の登降園時の状況を一覧で把握でき、保護者は帰りの電車で園の様子を見ることができます。
- 写真や連絡帳など、子どもの成長を残せる**
子どもが歩んだ入園時からの成長の道のりを保存できるので、いつでも当時の様子を振り返ることができます。

■実績（共同研究者・利用者の声→P2）

2016年1月より開始した鎌倉女子大学との共同研究プロジェクトにおいて、全国11法人・13保育園に導入いただき、保育士・保護者の皆さまから高いご評価をいただいております。（4月以降、全国約30園にて導入予定）

リクルートマーケティングパートナーズではこれからも、ひとりひとりにあった「まだ、ここにはない、出会い。」を届けることを目指してまいります。

【本件に関するお問い合わせ先】
https://www.recruit-mp.co.jp/support/press_inquiry/

■ 共同研究者の声



小泉 裕子 鎌倉女子大学児童学部 教授

保育の問題は、保育士の人材不足や業務負担という量の問題と、保育の内容を良くする質の問題が相反する形で存在しています。『kidsly』は保育士の業務負担を減らしながら、写真やメッセージで保育士の子どもに対する気持ちを保護者に共有する事で、量と質の両面への改善を期待できます。子どもを育てるには、保育士と子どもだけの閉じた空間ではなく、保護者や地域が協力して育てるべきですが、そこには情報の共有や相互理解を生むための媒介が必要です。一方通行ではない、人を繋ぐ生きた情報を共有できる『kidsly』に、循環が生まれる可能性を感じています。

〔経歴〕 横浜国立大学大学院修了後、12年の幼稚園教諭経験を生かし保育者養成に携わる。保育者の専門性に関する研究、子育て支援の体制作りに奔走。保育者の職業的アイデンティティを高め、保育の質の向上を願ってこの研究に賛同。社会的活動として社会保障審議会福祉文化分科会専門委員、鎌倉市児童福祉審議会委員、保育者の研修講師等を担当。

■ 利用者の声



松山 圭一郎 まつやま大宮保育園 園長

保育士は書き物が多い仕事です。特に連絡帳は負担が大きいのですが、『kidsly』を使って文章の量が増え、保護者とより楽しそうに連絡をとるようになりました。写真も、最初は「1枚撮ればいいんですね？」と言っていた保育士が、よりいいものを保護者に伝えたい、という気持ちと共に、2、3、4枚と撮る枚数が増えていきました。必要とされている、と感じる事がエネルギーとなっているのだと思います。

保育士

正直最初は面倒な気持ちでいっぱいでしたが、使ってみると「便利！」の一言です。まずは子どもの出欠席が一目でわかります。また、降園時間順に一覧で見られるので、降園準備がスムーズになりました。保護者からのメッセージもスマートフォンなので気軽に送ってくれて、以前よりコミュニケーションが多くなりました。写真が送れるので、子どもの1日の楽しい様子が伝えやすくなりました。保護者からもらうスタンプは心が和みます。

お母さん

『kidsly』が導入され、日々の写真が見られるようになったので、クラスの雰囲気や子ども達の様子がより想像できて、写真が届くのがとても楽しみにになりました。あるとき娘が保育園で熱を出してしまい、『kidsly』の「個別連絡」機能から連絡をもらったのですが、メールでの連絡が可能なため、娘の様子や到着時間のやり取りがスムーズにできたのが良かったです。

お父さん

おしゃべりが上手になってきた息子。一生懸命、保育園での楽しかったことなどを話してくれますが、なかなか伝わってこなかった部分もありました。『kidsly』で毎日写真付きのレポートが届くので、伝えなかったことが手に取るようにわかります。先生やお友達と楽しく生活していることがわかり、安心しています。今では会社帰りの電車の中で『kidsly』を見ることが日課となり、帰宅後の家族での会話がより楽しくなっています。

■ リクルートマーケティングパートナーズ担当者

森脇 潤一

ネットビジネス本部 ラーニングプラットフォーム推進室 事業開発部 事業開発グループ

『kidsly』は、弊社の新規事業提案制度「NewRING byRMP」から生まれたサービスです。親子の愛情の尊さ、子育てが崇高で素晴らしいことだと強く実感し、そこで育まれる幸せのエネルギーを社会全体に届けたいと考えています。

関係者の皆さまのご協力をいただきながら『kidsly』を通して保育士と保護者の関係性を深め、一緒に子どもの幸せを紡いでいける保育環境の実現を目指してまいります。



■写真共有

保育時のさまざまなシーンを写真に撮影して送ると、父母だけでなく、遠方に住んでいる祖父母にも届けられます（※）。保護者は、コメントや絵入りのスタンプなどを使って、感謝の気持ちを伝えることができます。文字では伝えられなかった子どもの様子が保護者へ鮮やかに伝わり、保育士は感謝のコメントを読むことで、写真の送付がどんどん楽しくなります。

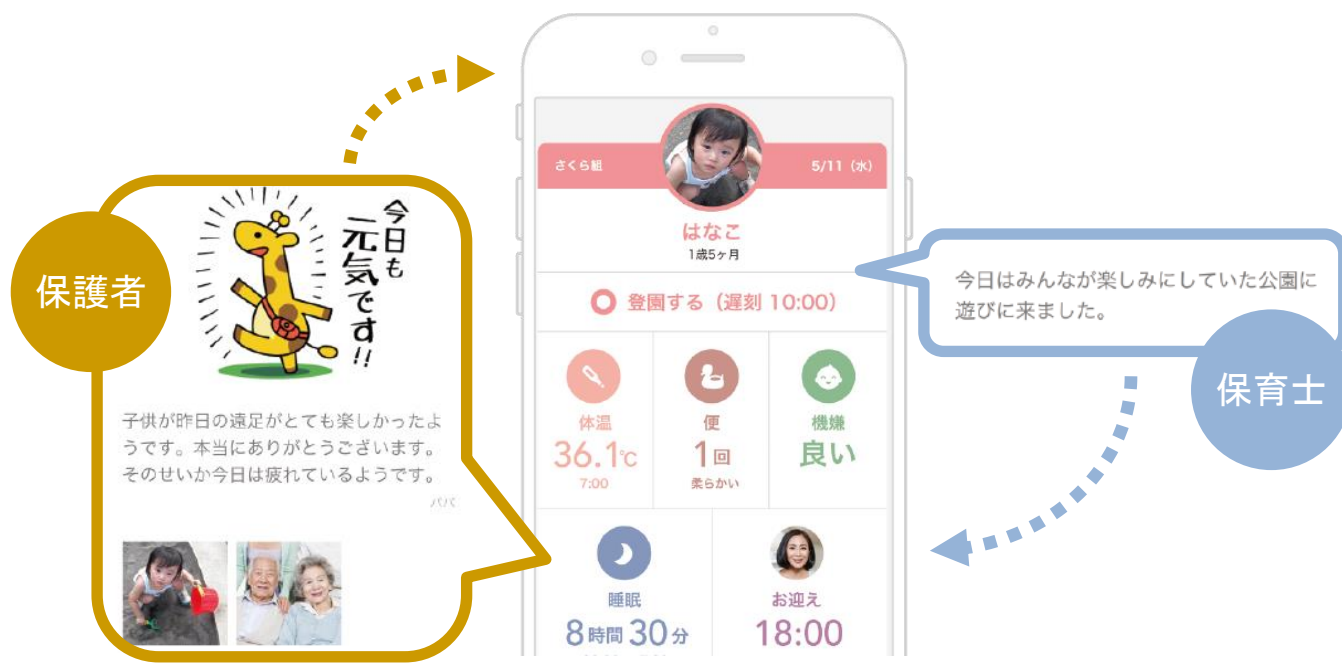
※kidslyに登録している家族(最大4名)に届きます。



■連絡帳

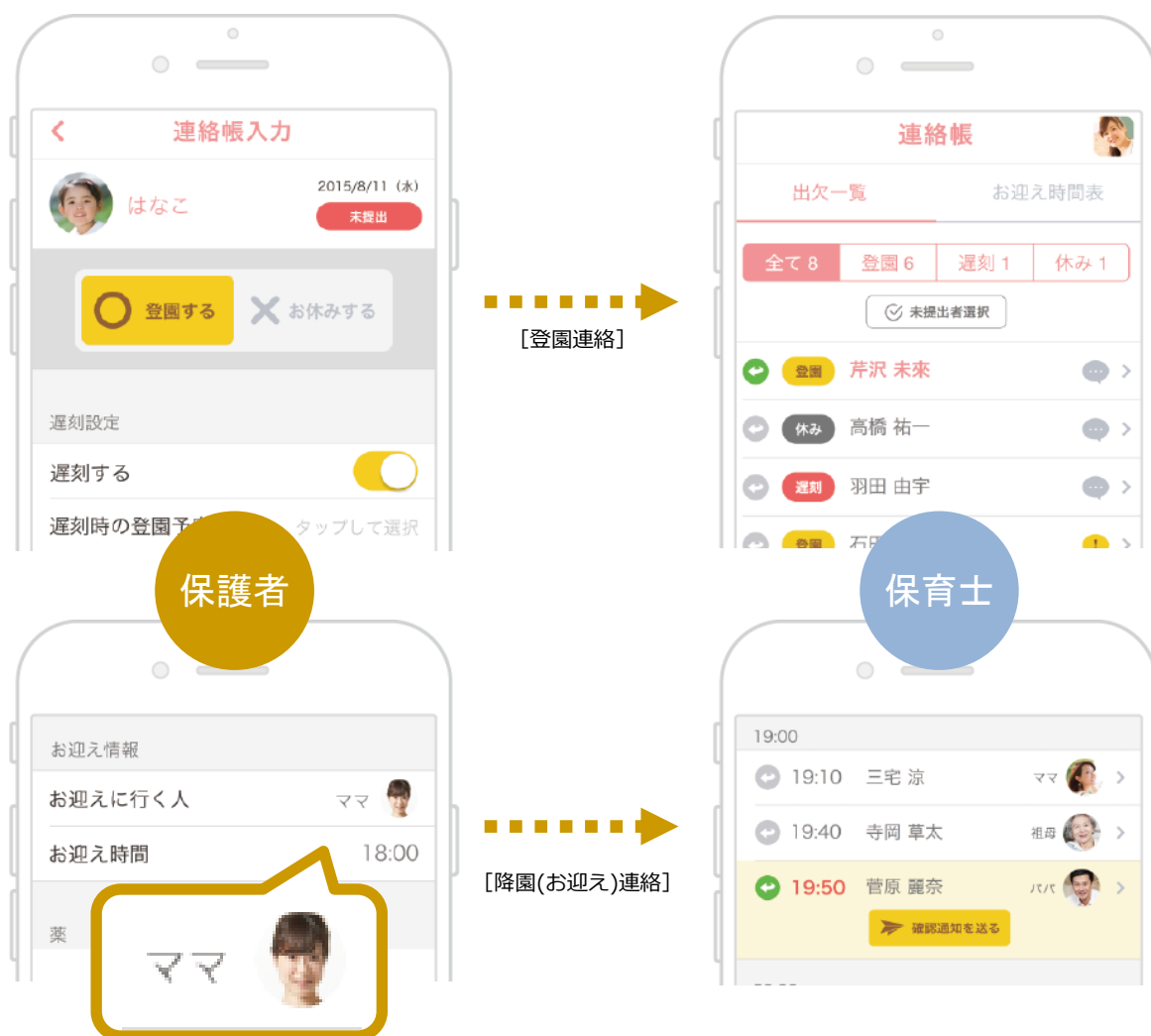
今までは1冊しかなかった紙の連絡帳が、スマートフォンを通じて直感的にわかりやすく共有できるようになり、保育園や家族みんなでいつでも子どもの状態を把握できます。

保護者側の連絡帳には写真添付やスタンプ機能もついていて、子どもの家庭での様子や保護者の気持ちを、より詳しく、やわらかく保育園に伝えられます。



■登降園管理

保護者は、朝の忙しい時間でも子どもの状況を選択式で簡単かつスマートに報告できます。保育園はクラスの園児の様子を一覧で見ること、お休みや遅刻などの電話を園児ごとに受ける必要がなくなり、保育業務に集中できます。降園時は、お迎えに来る保護者の顔写真が、時間と共にわかりやすく表示されます。



■個別連絡

子どもがケガしてしまった時は、患部を写真で送るなど、保護者に正確な情報を伝えて安心へと繋げることができます。連絡はアラートで表示され、移動や会議の最中で電話に出ることができなくても、素早く連絡を受けられます。

